

2025-26シーズン 東京都スキー連盟 アルペンSATポイント計算ルール

★ポイント計算の計算式

レースポイント計算式

$$P=(F\times Tx)\div To-F$$
 または 
$$P=(Tx\div To-1)\times F$$

P：レースポイント To：ラップタイム Tx：当該選手のタイム

F：F値

回転： 730

大回転： 1010

(昨シーズンと変更なし)

MAX値

\*一般・ユース(K2)

SL: 185

GS: 220

(昨シーズンと変更なし)

ユース(K1,A,B)

SL: 280

GS: 310

(新設)

★ポイントの計算方法・・・原則として、全日本スキー連盟(SAJ)で公認されている計算方法に準じる。

SAT独自の方法(ローカルルール)を採択する場合は、都連ホームページ等にて公示する。

★特例措置を除き、2年続けてポイントの取得が出来なかった場合、ポイントは失効する。

★レース申し込み時点で競技者登録している選手のためのポイント計算対象とする。また、No1計算での0オフセットの都合で、年度の締め切り過ぎでの競技者登録の選手は0オフセット量が異なる場合があります。

P=ポイントの略として使用

リマーク No	前年度登録・年度ポイント(No1)	期間中の取得ポイント	ポイントリストNo2の計算	ポイントリストNo3の計算	シングルペナルティー適用の場合
①	年度ポイント(No1)有り	年度ポイントのみ(取得Pなし)	=年度ポイント	年度Pにダブルペナルティーを加算	年度Pにシングルペナルティーを加算
②	年度ポイント(No1)有り	取得ポイントが一つの場合	(年度P+取得P)÷2 <年度P=計算値	取得Pにダブルペナルティーを加算	年度Pまたは取得ポイントの良い方にシングルペナルティーを加算
			(年度P+取得P)÷2 >年度P=年度P		
③	年度ポイント(No1)有り	取得ポイントが二つ以上の場合	(年度Pを含むBest2の合計÷2) <年度P=計算値	取得PのBest2の合計÷2	取得PのBest2の合計÷2
			(年度Pを含むBest2の合計÷2) >年度P=年度P		
④	前年度登録なし・年度Pなし	取得ポイントが一つの場合	取得Pにダブルペナルティーを加算	取得Pにダブルペナルティーを加算	取得Pにシングルペナルティーを加算
⑤	前年度登録なし・年度Pなし	取得ポイントが二つ以上の場合	取得PのBest2の合計÷2	取得PのBest2の合計÷2	取得PのBest2の合計÷2
⑥	前年度登録なし・年度Pなし	取得ポイントなし	ポイントなし	ポイントなし	ポイントなし
⑦		計算値がマイナスの場合	ポイントは0.00	ポイントは0.00	

<ペナルティー 最大値・最小値>

① シングルペナルティーは、10%加算(最大値 SL14ポイント、GS・SG 20ポイント)

② ダブルペナルティーは、 20%加算(最大値 SL28ポイント、GS・SG 40ポイント)

ミニマムポイントは4点とする

ミニマムポイントは8点とする

<シングルペナルティー申請要件>

① 取得ポイントが2つ以上ある場合は適用しない。

② 理由を問わず2年続けてポイントの取得が出来なかった場合、ポイントは失効する。

③ 負傷、疾病により競技会に出場できなかった場合(医師の診断書の添付が必要)

④ 学業、就職等の理由で競技会に出場出来なかった場合(該当する理由は以下の通りとする)

A.進学準備(受験等) B.就職活動 C.転勤等の就業上の理由

(A,Bは在学年次等を証明できるもの。Cは辞令や住民票のコピーなど客観的に証明できる書面の添付が必要)

但し、申請内容によっては認められない場合もある。

⑤ 提出期限は、2026年4月末日事務局到着分までと致します。

<基準標高差に満たないレースのポイント計算>

① 基準標高差はGS200m(1本)、SL120m(2本)とする

② 基準標高差に満たない場合でもGSに限り2本行い、その標高差が150m以上の場合のみ通常の計算方法とする。

③ SLの1本のレースはSAJのルールに従いポイント計算しない。

④ ①②において、基準標高差に満たない場合は、基準標高差をレース標高差で割った係数をレースペナルティに掛ける。